

えびちゃん農園 会員募集(2017年度補充募集)

体験農園

みなさん、**体験農園**ってご存知ですか？

農地を借りて耕作する一般の市民農園とは違って、体験農園は会員に割り当てられた 10 坪程度の区画で、園主の指導に基づき年間 25 品目前後の野菜栽培を学びます。

えびちゃん農園が 独自に開発した有機栽培法で「安心,安全,新鮮」で「美味しい」野菜作りが体験できます。



「えびちゃん」こと、農園主の
海老原 進です。

手ぶらで行ける家庭菜園です

「家庭菜園で 新鮮な野菜を作って食べたい！」 「休日は畑仕事で いい汗かくのも健康的」
「子どもと一緒に 家族揃ってできれば最高！」
「でも、庭はないし道具も買わなきゃいけない。どうして作っていいかもわからない。結局失敗しちゃうかも…」
ご安心ください。それらの課題を全て このえびちゃん農園が解決致します。

こんな野菜をつくります

栽培予定の野菜は下記の予定です（秋・冬野菜は検討中）

■春・夏野菜

ジャガイモ、レタス、エタマメ、ホウレンソウ、ピーマン、万願寺トウガラシ、ネギ、インゲン、トマト、かぼちゃ、サトウ、夕顔

■秋・冬野菜

キャベツ、ブロッコリー、コマツナ、ホウレンソウ、ミズナ、ルッコラ、ダイコン、かぶ、ニンジン 等

えびちゃん農園の概要

- 園主 海老原 進（白井市平塚 126）
- 農園所在地 白井市平塚 404-1
- 区画 35-40 区画 30 m²/一区画（約 10 坪）
- 設備 休憩所兼懇談所・農具保管庫（ビニールハウス内）、トイレ、水洗場、駐車場

Q&A

Q 1. 市民農園で家庭菜園をしています。市民農園と体験農園のちがいは？

A 体験農園は指導付きの農園です。

種蒔、定植から収穫まで、園主の指導のもとに農作業を行っていただきますので、初心者でも高品質の野菜を収穫することができます。但し 一般の市民農園と違って会員による自由な作付はできません。栽培の基礎的知識と技術を習得していただくため、月 2 回の講習会に出席していただきます。会員相互間の交流イベント、情報交換会等も 大きな魅力です。

Q 2. エビちゃん農園の特徴を教えてください。

A ①農薬、化学肥料は基本的に使用しません。

②10 年以上かけて開発した、有機肥料に培われた土なので安全です。長年の固定顧客（直売）に高い評価をいただいております。

③自然豊かな里山に囲まれ、お子さんと安心して過ごすことのできる抜群の環境です。

Q 3. 道具など、どんなものを準備すればいいでしょう？

A 家庭菜園をはじめる場合、農具・機械など個人で一通り揃える必要がありますが、体験農園の場合、農具はもちろん 野菜の苗や種等 必要資材は全て農園主が準備するため、手ぶらでお越しいただけます。

Q 4. 年会費 43,000 円は、市民農園と比べ高いように感じますが…

A 内訳は指導料 10,000 円（月 2 回の講習会と日常指導）、種苗代 3,000 円、作物代 30,000 円と なっています。

園主の指導により、年間 25 品目程度の高品質野菜を収穫することにより、上記作物代を大きく上回る収量が見込めます。

Q 5. 個人の希望する作物を作ってもいいでしょうか？

A 農地法上の問題もあり、園主が決定する作付品目以外は、利用者個人の判断で栽培することはできません。そのようなご希望には別の方法でお応え致します。

2017 年度会員(補充)募集！

■募集人数 10名

■年会費 43,000円

【内訳】指導料：10,000円 種苗代：3,000円 作物代：30,000円

説明会実施後正式申し込み。年会費の支払いは2017年3月となります。

■利用期間 1年ごとの更新、延長可能

■申込先 NPO法人しろい環境塾 「えびちゃん農園」担当

■申込方法 電話・FAX・E-mail いずれかで お申し込みください。

TEL&FAX: 047-404-3298 (月・水・土曜日 10:00~15:00)

E-mail アドレス: shiroikankyojuku@kce.biglobe.ne.jp

お問い合わせをいただき次第、逐次 現地説明会を行います。

■締切 2017年2月28日

正式契約までのステップ

1. まず1月、2月に実施する現地説明会にご参加下さい。運営方針、利用規約、圃場環境等を十分吟味されたうえで入会をご検討下さい。
2. 入会申し込み後、利用契約書等必要書類をお送りします。
3. 3月11日までに年会費(¥43,000)を所定の口座に振り込んでいただきます。
4. 契約書は押印の上(2部のうち1部を)開園日(4月2日)にご持参いただきます。